



豊間根小で田植え体験

秋の収穫に期待を込めて

5月23日、豊間根小学校（濱田宏一校長・児童132人）では、5年生28人が田植えを体験しました。農業の大切さを知ってもらおうと「総合的な学習の時間」の一環で行っているもので、植え付けしたのは、農業の木村良一さん（豊間根・55歳）が所有する約3㍓の水田。木村さん家族らの指導で一株一株丁寧に植え付けました。はだしになって昔ながらの苗の手植えを体験する児童たち。ぬかるみに足を取られながらも、元気いっぱいに作業に取り組んでいました。

やまだ

広報

No
796

今号の主な内容

老人保健福祉計画・

第2期介護保険事業計画を策定

「山に広葉樹を植える運動」第3回植樹祭

みんなのスペース

町のわだい

やまだの歴史人物誌38

保健だより

2～5

6～7

8～9

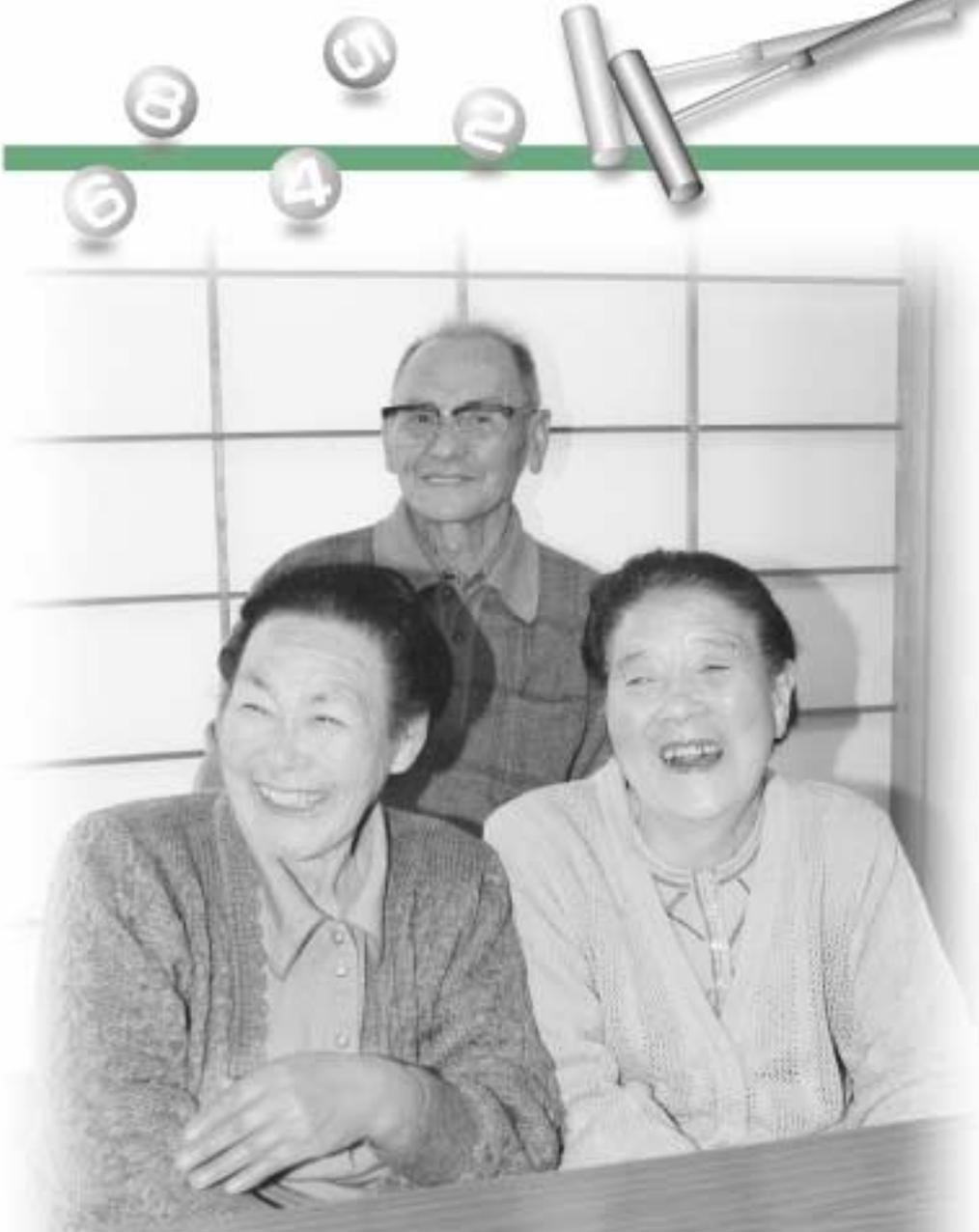
10～11

12

14

6月1日号 2003

CONTENTS



笑顔あふれる町に向けて

老人保健福祉計画

第2期介護保険事業計画を策定

いつまでも笑顔で生き生きとした生活が送られるよう、「老人保健福祉計画及び第2期介護保険事業計画」には、さまざまな施策が盛り込まれています（先月21日の跡浜・森地区「お座敷広場」から）

町では、高齢者保健福祉の一層の充実と介護保険事業の円滑な実施を図るための指針となる「老人保健福祉計画及び第2期介護保険事業計画」を策定しました。介護保険事業計画は、三年ごとの見直しを義務付けられていることから、第一期計画の見直しを行ったもので、高齢者の保健福祉施策を総合的に進めるため老人保健福祉計画と一体化させて作成したものです。計画期間は平成十五年度から十九年度までの五年間。すべての町民が住み慣れた地域で老後を安心して生活できる町づくりを目指します。

「老人保健福祉計画及び第2期介護保険事業計画」の計画期間は平成十五年度を初年度とした五カ年計画。これまでの事業実績の分析を行い、十九年度までに達成すべき老人保健福祉サービスと介護保険サービスの目標量などを定めています。

なお、介護保険事業計画は三年ごとの見直しを義務付けられていることから、平成十七年度中に見直し作業を行います。

計画書は「計画の概要」「高齢者等の現状及びサービスの現状・課題」「保健福祉サービス・介護保険サービスの目標」の三章にまとめられています。同計画の柱は▽老人保健福祉サービスの目標▽介護保険サービスの量の見込み▽自立可能な高齢者などへの支援▽サービス体制の確保▽サービスの円滑な実施の方策――



高齢者が住み慣れた場所で生活できるよう、在宅・施設サービスの充実を図ります(リフト付き移送用車両の利用の様子)

の五項目。計画の実現のため、町総合発展計画との整合性を図りながら目標達成に取り組んでいきます。

だれもがやがては迎える高齢期。すべてのお年寄りが住み慣れた町で老後を安心して生活していくためには、自らの健康維持とともに、介護サービスのはじめとする高齢者福祉施策の充実が不可欠です。そして地域の皆さんや各種団体、企業などの協力のもと、互いに助け合い、支え合う心の通う福祉のシステムづくりが大切。町民の皆さんが「この町に住んでよかった」と思えるような夢のある福祉の町を皆さんでつくりあげていきましょう。

ここでは、計画の主な改正内容と計画の柱を項目別に紹介します。

低所得者の介護保険料の減免制度を新設

主な改正内容は、下表のとおりです。介護保険料(基準額)は、月額二千七百三十一円でしたが、四月から二千九百八十三円に改正されました。また新たに、低所得者の保険料の減免制度を設けました。保険料の減額対象となる方は、所得段階が二段階の人で次の条件を満たす人です。▼世帯全員が町民税非課税▼世帯の年間収入が百二十万円以下(世帯員三人目から一人につき四十万円を加算)▼町民税課税者に扶養されていない▼町民税課税者と生計を共にしていない▼資産などを活用しても生活が苦しい一人。保険料の免除対象となる方は、本人の年間収入が四十一万二千円以下で、減額対象者の五つの項目に該当する生活保護を受けていない人です。なお、保険料の減額、免除ともに本人の申請により

◆介護保険事業計画の主な改正内容

項目	第1期	第2期
保険料基準額	月額2,731円	月額2,983円
低所得者の保険料の減免	-	所得段階が第2段階の生活困窮者保険料の減免(新設)
低所得者の該当区分	生計中心者所得税非課税	町民税非課税世帯
低所得者の訪問介護・訪問入浴の利用者負担	負担無し	利用者が通常利用料の半額を負担

行われます。

サービスの利用については、低所得者のとらえ方を「生計中心者が所得税非課税」としていましたが、「町民税非課税世帯」に改正。低所得者の本人負担が無かった訪問介護・訪問入浴サービス利用料も四月から半額負担となりました。次に計画の五つの柱を紹介します。

老人保健福祉サービスの目標

●在宅サービス

▽一般の交通機関を利用することが困難な六十五歳以上の高齢者や六十歳以上の重度障害者に対し、移送用車両による外出支援サービスを行い、外出の機会を支援します。▽要介護認定で自立と判断された高

齢者や自立した生活のために何らかの支援が必要な高齢者に対して、生活管理指導員を派遣し、基本的な生活習慣を会得させるための支援や指導などを行います。

▽特殊寝台用マットレスや掛け布団、毛布などの寝具の洗濯乾燥と消毒

●生活環境

▽「高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり」を継続し、安全面に配慮した住宅改善を支援します。

▽高齢者世話付住宅の入居者に対し、生活援助員を派遣し、日常生活指導や安否確認、緊急時の連絡などのサービスを提供します。

▽緊急通報装置を貸与します。▽孤独感の解消や安否確認などが必要な高齢者に対し、安否確認ができる機器などを貸与します。

●生きがい・健康づくり

▽家に引きこもりがちな高齢者に対し、昼食をはさんでの血圧測定や健康に関する講話、ゲームなどのサービスを実施し、寝たきりや痴ほうの予防と仲間づくり、生きがいづくりを支援します。

▽一人暮らし高齢者などの急病や災害などの緊急時に安否の確認や緊急時の対応など必要な措置を取ることができるよう協力員を確保します。また、設置が必要と認められる一人暮らし高齢者などに対し、

▽日常生活上著しく困難をきたしている一人暮らし高齢者や身体障害者などに対し、安否確認を兼ねた給食サービスを実施します。

▽理容所や美容所に出向くことが困難な在宅の高齢者に対し、理容師や美容師を派遣し、清潔感の保持と在宅生活の支援を図ります。

▽サービスの実施し利用者の心身の健康保持を図ります。

▽理容所や美容所に出向くことが困難な在宅の高齢者に対し、理容師や美容師を派遣し、清潔感の保持と在宅生活の支援を図ります。

▽日常生活上著しく困難をきたしている一人暮らし高齢者や身体障害者などに対し、安否確認を兼ねた給食サービスを実施します。

▽一人暮らし高齢者などの急病や災害などの緊急時に安否の確認や緊急時の対応など必要な措置を取ることができるよう協力員を確保します。また、設置が必要と認められる一人暮らし高齢者などに対し、

▽日常生活上著しく困難をきたしている一人暮らし高齢者や身体障害者などに対し、安否確認を兼ねた給食サービスを実施します。

▽理容所や美容所に出向くことが困難な在宅の高齢者に対し、理容師や美容師を派遣し、清潔感の保持と在宅生活の支援を図ります。



閉じこもりによる寝たきり予防や自立した生活を支援し、高齢者が介護を必要とする状態にならないように努めます（先月13日の町老人クラブ連合会ゲートボール大会）

介護保険のサービス量の見込み

●法定サービス

▽居宅での生活で、支援を必要とする人や介護を必要とする人は、介護支援専門員（ケアマネージャー）による居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成が必要です。本町では、ケアプランを作成する場から、現在の介護支援専門員の人数から、十分に対応できるものと見込んでいます。

▽「訪問看護」「訪問入浴介護」「通所介護・通所リハビリテーション」「訪問介護」はサービス供給が十分見込まれていますが、「短期入所生活介護・療養介護」は、一時的に供給不足が見込まれることから、需要の動向を見ながらサービス量の確保に努めます。

●法定施設サービス

▽介護保険施設として「特別養護老人ホーム」「老人保健施設」「介護療養型医療施設」の三つがありますが、これらの施設では介護支援専門員が施設介護サービス計画を作成し、計画に従って介護サービスを提供します。

自立可能な高齢者などへの支援

●自立可能な高齢者への支援

▽一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯は閉じこもりがちになり、これが寝たきり状態になる要因と考えられています。閉じこもりによる寝たきり防止や自立した生活のための支援策として、生きがい活動支援通所事業（お座敷広場）や生活管理指導員派遣事業、健康教室、給食サービス事業などを行い高齢者が介護を必要とする状態にならないように努めます。

●痴ほう予防と痴ほう性高齢者への支援

▽痴ほう予防教室を開催し、痴ほう傾向のチェックを行い生きがい活



各種サービスの需要に対応するため、関係事業者と協力し供給量の確保に努めます（介護老人保健施設「シーサイドかる」での歌手による慰問の様子）

動支援通所事業などの生きがい・健康づくり事業の参加を促し、痴ほうの予防を図ります。

▽痴ほう症や老人性うつ病などの精神的な症状の発生に対応し、専門医師による相談・助言体制の整備を進めていきます。

▽痴ほう性高齢者がいかにいた際の際の事故防止のため、早期に見てきたるシステムの活用を検討します。

●高齢障害者への支援

▽高齢障害者が自宅で安全に自立した生活が継続できるよう、住宅改善の支援に努めるとともに、社会参加活動ができる支援体制の環境整備を推進します。

家庭介護教室を開催 介護方法などを学ぼう

山田町在宅介護支援センターでは、家庭介護教室を開催します。家庭での介護方法などについて学びませんか。参加を希望する方は、直接、会場へ越してください。

▽日時 六月十三日（金）

午後一時半～三時半

▽場所 町保健センター和室

▽内容 転倒予防や足浴の仕方の実技、福祉用具の展示、介護に関する相談など

▽持ち物 バスタオルとフェイスタオル各一枚

▽問い合わせ 山田町在宅介護支援センター（☎八二一〇五一五）へどうぞ。



昨年12月に行われた「ボランティアプラザ・ふれあい交流」で介護の方法を学ぶ豊間根中学校の生徒

サービス体制の確保策

● サービス提供人材の確保策

▽地域の保健医療ニーズに対応していくため、慢性的に不足している医師などの確保について、地域の保健福祉サービスと連携しながら、中・長期的な計画で要請します。

▽今後、ますます増加が予想される保健医療ニーズに対応するため、保健師を計画的に要請します。

▽介護支援専門員の資質向上の機会の拡充を図り、利用者信頼される介護支援専門員の養成に努めます。

▽利用者のニーズに的確に対応でき

るよう、需要の動向を見極めながらホームヘルパーの必要量確保に努めます。

▽サービス利用を容易にする方策

▽広報やパンフレットなどにより、

サービスの円滑な実施の方策

● 事業者相互間の連帯確保策

▽介護保険制度では、利用者がサービス提供事業者と直接契約し、サービスを利用することになっていきます。サービスを受けるための

さらに介護保険制度の周知に努め、利用者が適切な介護サービスを選択できる環境づくりを推進します。

▽在宅介護支援センターやデイサービスセンターの利用などを通じ、利用者が自分自身に合った介護支援専門員やサービス事業者などを選択するために必要な情報の提供を図ります。

● 情報提供体制の整備

▽役場保健福祉課と町在宅介護支援センターで、介護支援専門員に関する情報を提供します。

● 総合相談・苦情解決体制の整備

▽役場保健福祉課の「介護保険相談窓口」で介護に関する相談や苦情を受け付けるとともに、定期的にサービス利用者を訪問し、サービス利用の相談や要望、苦情の集約に努めます。

介護サービス体制 充実に期待します

織 笠 清 禧さん
(境田町・81歳)

自分で歩くことができず、車いすの状態です。現在、移動入浴車や病院

への移送サービスのほか、外出介助(散歩)サービスを利用しています。外出する機会が少ない自分にとって、ヘルパーさんと会話をしながらの海岸の散歩がとても楽しみです。年々介護サービスの体制も整ってきており、とても利用しやすくなりました。サービスのさらなる充実に期待します。

計画にひとこと

心身の健康づくり 何よりも大切です

竹 内 信さん
(織笠・81歳)

今のところ元気で、自分の身の回りのことは自分で行っていますが、いつかは介護を必要とするときがくるものと考えています。介護が必要になったとき、いろいろなサービスが受けられるような体制は整っていますが、何よりも介護を必要とする状態にならないことが一番大切ですね。楽しみにしている「お座敷広場」などを通じて、心身の健康づくりに励みたいです。



役場保健福祉課の「介護保険相談窓口」で介護に関する相談を受け付けています(相談窓口利用の様子)





国土調査事業

町では、六月下旬から早川地区、田の浜地区のそれぞれの一部（船越十二、十三地割）を対象に国土調査を始めます。同調

今月下旬から調査を開始 船越12、13地割が対象です

査は、土地の正しい位置や境界地番、面積などを明確にさせるため、昭和五十七年から実施されているもので、地権者同士の話し合いの下に行われます。土地を正確に定めるためにも、地域の皆さんの調査への協力をお願いいたします。

▽調査期間 六月下旬～九月
▽問い合わせ 役場農林課国土調査係（☎八二一三一一内線二一五）へどうぞ。

家屋調査にご協力を 新築・増改築の建物が対象



役場税務課職員が調査に伺います

町では、五月下旬から新築、増改築した住宅などの評価額などを決めるための家屋調査を行っています。調査には、役場税務課職員

が伺いますので、ご協力をお願いします。

▽期間 十二月末まで
▽対象の建物 建物の大小に係なく新築・増改築した住宅、店舗、工場、倉庫、物置など

▽問い合わせ 役場税務課（☎八二一三一一内線二一三）へどうぞ。

名義変更したら届け出を
家屋を取り壊したり、名義を変更したりした場合などには届け出が必要です。手続きが遅れると、前の所有者に課税されることとなります。そのほか固定資産税についてご不明な点は同課へお尋ねください。



植栽した記念として、苗木に自分の名前の書かれた札を取り付けました



開会行事の後、植栽作業に一斉に取り掛かりました

森と海との懸け橋に

ひとことインタビュー



森の重要性を再認識

堀合孝則さん
(織笠・35歳)

緑を増やす活動に貢献できればと思い、娘と一緒に参加しました。水産関係の仕事についていることもあり、海をはぐくむ森の重要性というものをさらに強く感じました。2人で植えた小さな苗木が、しっかりと根付いて、山田の森と海を守ってほしいですね。来年もぜひ参加したいと思います。

苗木の成長が楽しみ

福士夏実さん
(大沢小6年)



妹と一緒に参加しました。植樹祭には1回目から参加していますが、自分の植えた苗木がしっかりと成長していてとてもうれしかったです。みんなで植えた小さな緑が山田の海を守る大きな森になるように、願いを込めて植えました。来年には、苗木がどのくらい伸びているのかとても楽しみです。

山に広葉樹を植える運動 第3回植樹祭

340人が織笠の町有地に
コナラなど900本を植栽

町の未来を苗木に託す

山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）が主催する「山に広葉樹を植える運動」第3回植樹祭が五月十一日、織笠新田地区の町有地で開かれました。

これまでにはぐくまれてきた豊かな自然環境を守る活動への意識高揚を図りながら、海との結び付きの強い森の必要性和大切さを再認識してもらおうと行われているもので、三回目となる今年は、株式会社NTTドコモ東北から贈られたコナラ七百五十本と、町で購入したブナ五百五十本の広葉樹が植えられました。

当日は、町内の森林愛護少年団や海づくり少年団、漁業関係者など総勢三百四十人が参加。スコップを片手に、豊かな海をはぐくむ森づくりに取り組みました。

開会行事では、沼崎喜一町長が「森は海の母親ともいわれています。はからずも今日は『母の日』。森の恵みに感謝しながら、心を込めて苗木を植えてほしい」とあいさつ。その後、参加した皆さんは宮古地方森林組合職員らの指導を受け、約二千平方メートルの植樹会場に、小さな緑の成長を願いながら、一本一本丁寧に植え込んでいきました。



草の根がはった固い土を一生懸命掘り起こす参加者



参加者全員で記念撮影



深澤 フジエさん (飯岡・85歳)

苦勞は薬、苦にしな

★若い頃の仕事は 陸中山田駅や宮古駅の売店で、六十五歳の定年まで三十年間働きました。お客様相手にお金を扱う仕事で、間違いが許されず、毎日神経を使いました。

★楽しみは何ですか 自治会の仲間と社会福祉施設を慰問し、歌ったり踊ったりすることです。入所者に喜んでらえてとても楽しいです。

★頑張っていることは 川柳と詩吟です。定年になってから始め、二十年になります。

★健康の秘けつは 夫と長女は長期入院の末、若くして亡くなり、苦勞に続く苦勞で泣く暇ありませんでした。「苦勞は薬」と思って何事も苦にしないで暮らすことですね。

★最後に一言 親戚もいない山田に住んで五十年。ケンカしたこともありません。一人では生きられないから、情けをかけ合い持ちつ持たれつ正直に生き続けたいです。

イラスト



みんなのスペース



やまもとれなんくん (山田幼稚園・6歳)

ぼくの中め

大きくなったらスキューバダイビングの先生になりたいな。泳ぐのが大好きだし、パパの泳ぐ姿がかっこいいから…。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

学校給食と制服検討を

小中学校のお昼を給食にしてほしいと思います。また、中学校の女子の制服をセーラー服にしてほしいと思います。わたしは中学生の時、「セーラー服だつたらなあ」と思っていました。わたしのめいの制服もセーラー服でもかわいいです。

ペンネーム・シンプキン (長崎・7歳)

【回答・学校教育課】

町内の学校給食は、大浦小学校が完全給食で、ほかの小中学校はミルク給食を実施しています。大浦小学校は、地域の方々が自発的に行ったものが始まりで、後にそれを町が引き継いで実施しています。町では基本的に給食ではなく「お弁当」とし、家庭で親が心を込めて作ったお弁当に、子供たちが感謝の気持ちを持っていただくことを大事にしようとする考え方にたっています。今までも学校給食に

犬のふんは持ち帰ろう

犬のウンチはきちんと持ち帰ってください。犬のウンチを川に捨てる人もいます。ちゃんと注意してください。

ペンネーム・ピカチュウ (長崎・7歳)

【回答・生活環境課】

町では、犬の登録や狂犬病予防巡回注射の際に、犬の飼い主にチラシを配布したり、要望があれば看板を設置したりするなど、「ふん害」対策に取り組んでいます。しかし、犬のふんを持ち帰らないなどのマナーを守られない飼い主がまだにいるようです。飼い主のマナーやモラルの向上を図るため、今後も

今後も心とまます公園に

今年も船越家族旅行村の色とりどりのチューリップに魅了させられました。足を運ぶたび、懐かしく思い出すのは、マリナーパークです。山田湾を一望できた観覧車、得意げにハンドルを握っていた息子、目が目に浮かんでいました。

今では、花と緑に囲まれ、思い出せばいいのすてきな公園です。これからも訪れる人たちの心を和ませてください。

附田心 (飯岡・43歳)

介護制度のありがたさ

介護保険制度の発足当時には、できることなら他人の世話にならないで暮らしたいと思っていましたが、今度、お世話になりましたことになりました。わたしは九

木彫り水族館に圧倒

「海の男の木彫り水族館」を見に鯨館に入館。あまりの作品の見事さに度肝を抜かれました。手彫りの魚体が実物そっくりで、錯覚さえ感じたからです。二百点もの作品に一時余り見入ってしまいました。この日は素晴らしい企画展が見られ、幸福感が身に染みた日でした。六月二十九日まで開催されていますので、お見逃しのないようぜひ一度…。

齊藤忠雄 (船越・77歳)

- ◇ 広報の一才えし子供等のすこやか願いほほえみ眺む 美智子 (八幡町・?歳)
- ◇ 夕暮れにあざ道歩けば カエルとびかう 齋藤ノブ (荒川・?歳)
- ◇ みどりの香あふるる山に 町民の小橋植え海をやしなふ 菊地サカエ (織笠・68歳)
- ◇ 日々折る花咲く平和あれかしと 古藤野強 (豊間根・78歳)
- ◇ 五月晴若葉の中に山桜見へ 佐藤菊實 (荒川・75歳)



今月の題字
ふくし みづきちゃん
(大沢小2年)

町のわだい

大沢川でサケ稚魚放流会 元気にこの川へ帰ってきてね

5月2日、大沢川で「サケ稚魚放流会」が行われ、大沢小学校(小野寺京子校長・児童165人)の2年生と6年生の児童53人が参加しました。同放流会は、子供たちにサケ資源の大切さや川をきれいにする心を養ってもらおうと行っているもので、この日放流したのは大沢漁協が提供した体長約6㍍の稚魚2万匹。子供たちは「大きくなって戻ってきてね」と声を掛けながら川べりから次々に放流し、元気に海へと泳ぎだす稚魚の姿を優しく見守っていました。



道の駅で街頭啓発活動 事故のない明るい町を願い

5月13日、町交通安全対策運動協議会と県交通安全協会山田支部では、「道の駅やまだ」で交通安全街頭啓発活動を展開。チラシとティッシュペーパーなどをドライバーに手渡し、安全運転や交通マナーを呼び掛けました。春の全国交通安全運動の一環として行われたもので、町交通指導隊や町交通安全母の会の会員など74人が参加。「シートベルトをしっかりと締めよう」「気を引き締めて運転しよう」などと一声掛けながら交通事故撲滅を訴えていました。



町内の小学校で運動会 声援受け競技に大張り切り

5月18日と25日、町内九つの小学校では春の運動会が開かれました。各校で熱戦と応援合戦が繰り広げられる中、18日の織笠小学校(相模貞一校長・児童127人)の運動会では、徒競走や騎馬戦などの各競技のほか、遊戯「ひょっこりひょうたん島」などが次々に登場。趣向を凝らした種目に子供たちは張り切って臨んでいました。紅白対抗の綱引きでは、顔をしかめながら力いっぱい綱を引く子供たち。会場に詰め掛けた父母らから大きな声援が送られていました。



行政区長会議に142人 身近な要望など質疑活発に

行政区長会議が5月16日、町中央公民館小ホールで開かれ、各地区の区長142人が出席しました。会議に先立ち沼崎喜一町長は「厳しい予算の中で町民福祉向上のため努力していく決意です。区長の皆さん方には今後も地域のリーダーとして、町政のさらなる発展のためにご協力をお願いします」とあいさつ。その後行われた懇談では「通学路の安全の確保をお願いしたい」「街灯の修理をしてほしい」「野犬を捕獲してほしい」など、身近な要望が相次ぎました。



町スポ少ミニバス大会 大沢スポ少が栄冠に輝く

5月11日、第15回町スポーツ少年団ミニバスケットボール大会が山田南、北の両小学校体育館で行われました。試合には町内のミニバススポ少8チーム91人が参加。選手たちは、素早いパス回しやドリブル、ディフェンスをいかくぐってのシュートなど、スピード感あふれる好ゲームを展開しました。熱戦の結果、大沢ミニバススポ少が見事優勝を果たし、山田北ミニバススポ少が準優勝。最優秀選手には箱石光映さん(大沢ミニバススポ少)が選ばれました。

町老人大会に280人 芸自慢の歌や踊り大いに満喫

5月23日、町老人大会が町中央公民館大ホールで開かれました。大会には、町内15の老人クラブから会員など280人が参加。第1部の町老人クラブ連合会総会では、本年度の事業計画や予算などを審議。世代間交流や社会奉仕活動、各スポーツレクリエーション大会の開催などを決定しました。第2部の講演会では、佐藤力三さん(宮古公証役場公証人)を講師に相続と遺言の仕組みについて理解を深めました。第3部では参加者お待ちかねの演芸大会が行われ、各老人クラブの芸自慢の皆さんが歌や踊りを披露。会場からは、芸達者ぶりに盛んな拍手が送られていました。



このコーナーでは、町にゆかりのある歴史人物とその結び付きなどをシリーズで紹介していきます。執筆者は町史編さん委員の佐藤仁志さん（豊間根・六八）です。

桐ヶ窪信五郎は安政四

年頃、警察官として山田に赴任した。その頃、山田に阿部和作塾があり、彼は塾で新しい思想を学んだ。

明治二十二年町村制が施行され、信五郎は三十二歳の若さで大沢村長に就任した。彼は役場



初代大沢村長
桐ヶ窪信五郎

県知事から桐ヶ窪信五郎大沢村長への当選の認可書

大津波後の町の復興に 命を賭けた 桐ヶ窪信五郎

と手腕を發揮した。しかし、体調を崩し同二十四年退任。その後同二十八年山田町議会議員に当選した。

明治二十九年六月十五日午後八時三十分頃、かつてない大津波が湾岸を襲った。

大沢村四百十六人、山田町八百四十人、織笠村七十二人、船越村で千三百二十七人が死亡、家屋、船舶、漁業施設などに壊滅的な被害を受けた。

業施設などに壊滅的な被害を受けた。

席という非常事態となった。六日後の二十一日武藤六右エ門が臨時町長代理に就任、十一月二十日佐藤菊治が収入役に、十二月七日信五郎が助役に就任、全力復旧に努めた。

翌三十年三月、木下善次郎が町長に就任、助役信五郎、収入役菊治は新町長の下、津波後の復旧、財政の立て直しに尽力した。三十二年十二月信五郎は推されて四十二歳で山田町長に就任、助役郡司幸次郎、収入役佐藤菊治の三役は災害後の復興、産業経済の基盤構築に尽力された。

この頃、漁業権の問題が起こり、信五郎は推されて飯岡浦住民漁業会委員長（山田町住民漁業会委員長）に就任。重茂地先漁場の漁業権設定の件で激務の中、再三盛岡、仙台地裁に足を運び主張を訴え続けた。明治三十五年飯岡浦漁業組合が設立、三十六年重茂との共同入会漁業権を取得した。飯岡浦では彼を漁民の父と讃えた。

津波襲来前の五月二十一日、山田町長中野健次郎が退任し、助役貫洞勉也が町長代理を務めた。六月十一日には収入役東海林傳六が退任し、同日阿部照二が収入役に就任した。

六月十五日、町長代理貫洞勉也は津波により死亡、収入役就任間もない阿部照二も津波で死亡。緊急事態時に町三役が空

信五郎は町長退任三ヶ月後の明治三十五年四月、波瀾万丈の四十五歳の短い生涯を終えた。

町長室から

五月十八日、山田獵友会（佐々木實行会長と豊間根獵友会（川村敬一会長）主催の射撃大会が開催されました。毎年ご案内をいただきながら都合がつかず、今年が初めての出席となりました。国道を北上し、豊間根の繫橋を渡って津軽石方面に向かった所に射撃場があります。ちょうど田植えの時期と重なり、大会参加者は二十人足らずで例年より少ないとのことでした。立った競技者の左右から色々な角度で発射される標的を狙って引き金を引きます。予測できない標的の動きに対応するには極度の緊張感が求められそうですが、命中して標的が砕け散った時はさぞやそう快だろうと思えました。獵友会の皆さまには、野犬やカラスなどの有害鳥獣駆除や熊が人家の近くに出没した時には時間を問わず出勤をお願いするなど、多くの貢献をいただいております。今年もよろしくとお願ひしてきます。

山田町長 沼崎喜一

広報クイズ 192

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 1 本年度からスタートした「老人保健福祉計画及び第2期介護保険事業計画」。計画期間は何年間？
 (A) 3年間 (B) 5年間 (C) 10年間
- 2 先月11日に行われた「山に広葉樹を植える運動」第3回植樹祭で植えられた苗木は全部で何本？
 (A) 750本 (B) 850本 (C) 900本
- 3 「サケの稚魚放流会」で大沢小学校児童が放流した稚魚は何匹？
 (A) 1万匹 (B) 2万匹 (C) 3万匹
- 4 「届けます 未来に安心 水道水」をスローガンに6月1日から7日まで実施されるのは何？
 (A) 水道週間
 (B) 下水道週間
 (C) 歯の衛生週間
- 5 今号の健やか赤ちゃん17人のうち、女の子は何人？
 (A) 9人 (B) 10人 (C) 11人

【応募方法】 下記のがきの要領でご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書券をプレゼント。応募は一人1通です。

50円	028-1392
山田町役場 広報クイズ係	
山田町八幡町3-20	

クイズの答え(例)	
①-A	④-C
②-B	⑤-C
③-B	
氏名	
年齢	
〒・住所	

☆締め切り=6月20日(20日消印有効)
 ☆前回の正解は、①-A、②-B、③-C、④-C、⑤-Cでした。応募者数は56通で正解は54通、抽選の結果次の10人が当せんしました。

山田=佐藤直紀(11) 長崎=川村亜希子(29) 川向町=福士雅輝(14) 境田町=佐々木ミツ(78)、今野光(?) 船越=佐藤清(6) 田の浜=糠盛悠乃(?) 織笠=越田菜穂子(9) 大沢=佐々木敦子(12) 荒川=齋藤ノブ(?) <敬称略>



昔懐かしい思い出話に花が咲きます(昨年の同会の様子)

東京で「ふる里会」を開催

友人や知人に連絡しよう

「ふる里山田同郷の会」が東京で開かれます。同会は、東京近郊に暮らす方々に、古里山田を思い出して交流を深めてもらおうと開催されているもので、今回で十八回目を数えます。当日は町の近況報告や郷土の懐かしい物産品の販売のほか、特産品が当たるくじ引きを用意しています。町にゆかりのある人であればどなたでも参加できますので、皆さんの兄弟や知人などに連絡してあげてください。

▽日時 六月十五日(日) 午後一時~三時

▽場所 中野サンプラザ(東京都中野区中野四一ー一)

▽参加方法 参加を希望する人は直接会場へお越しください。▽会費 六千円(年会費千円を含みます)

▽問い合わせ 役場水産商工課 (☎八二一三一一内線二三一) へどうぞ。

6月1日~7日 水道週間

限りある貴重な資源 大切に使いましょう

「届けます 未来に安心 水道水」をスローガンに、六月一日から七日まで「水道週間」が実施されます。安全で安心できる水の

- ◆ 安定供給がされ、普段何気なく使っている水も限りある資源。毎日の生活に欠かせない水を大切に使いましょう。
- ◇ 水抜き栓を半開にしておくこと、蛇口を開けなくても、流しっぱなしの状態になります。必ず全開か全閉にしてください。
- ◇ 水道の新設や修理などの工事は町指定の工事店以外ではできません。
- ◇ 水道料金は毎月二十五日まで納入してください。
- ◇ 転入・転出などで、水道の使用開始・停止をする場合は、水道事業所に必ず申し出てください。
- ◆ 問い合わせ 町水道事業所 (☎八二一三三〇〇) へどうぞ。

健康 アドバイス 7ポイント

高齢社会を迎え、町の高齢化率も25.6%になり、町民の4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。健康で長生きしたい——。これは、だれもが願うことです。元気で長生きするコツは、「脳を絶えず刺激し、ボケを予防すること」が大切。脳を刺激するため▶毎日5000歩（約60分）の散歩を日課にする▶遠慮なくおしゃべりする▶遊びや趣味の集まりに出かける▶一日を振り返って日記をつける▶暮らしの知恵を若い世代に教える、教わる▶同世代の仲間の輪でネットワークをつくり、定期的に楽しい集いを開く——などの点を心掛け、「もう年だから」は禁句に、いきいき人生を送りましょう。

6月の各種相談・健診

場所：保健センター

項目	期日	受付時間	対象者
健康相談	3,17日	午前10時～正午	一般町民
3歳児健診	24日	午後零時50分～1時40分	対象者には通知します
3カ月児健診	12日	午後1時～1時半	15年2、3月生まれ
6カ月児相談	19日	午前9時～9時半	14年11、12月生まれ
10カ月児健診	〃	午後1時～1時半	14年8、9月生まれ
1歳6カ月児健診	26日	午後零時50分～1時40分	13年11月生まれ

- 乳幼児健診・相談で持参する物…母子健康手帳、赤ちゃん手帳、バスタオル、歯ブラシ（3歳児健診と1歳6カ月児健診の該当者）、幼児の上履き。
- 3カ月児健診、6カ月児相談では離乳食の試食もあります。
- 3歳児健診該当者には、3歳3カ月ころに通知します。
- ※今まで該当月に受けていない人は、必ずおいでください。

6月の教室

場所：保健センター

名称	期日	時間	対象者
ひよこ教室	20日	午前10時～正午	言葉や運動機能の発達などで心配のある幼児
機能訓練教室	月曜日	午前10時～午後2時半	病気やけがなどで体の不自由な方
母親教室	13,25日	午後1時半～3時半	妊娠中の方

- 各種教室に参加を希望する方は、役場保健福祉課（内線165）へご連絡ください。

三種混合とはしかの予防接種（6月）

実施場所	期日	時間	申し込み	申込先
井上医院	随時	診療時間内	随時	82-2956
うらべ内科	〃	〃	〃	82-0123
近藤医院	〃	〃	〃	82-3328
後藤医院	〃	〃	接種する日の前日	82-6690
道又医院	〃	午前8時半～11時	随時（電話で予約）	82-3522

日本脳炎予防接種を実施

対象者は直接会場へ

日本脳炎の予防接種が行われます。対象となるお子さんをお持ちの方で、接種を希望する方は、直接会場へお越しください。予防接種は、全部で3回皮下接種して完了になります。



▶対象幼児 **初回**…まだ1回も受けていない3歳～7歳5カ月の子供（初回から1週間以上の間隔で2回目を接種。約1年後に3回目を接種）**追加**…1回だけ接種し約1年経過した3歳～7歳5カ月の子供（2回目を接種し1週間以上の間隔で3回目を接種）、2回目の接種から約1年経過した4歳～7歳5カ月の子供（3回目を接種）

▶期日 **6月**…6日、9日～11日、16日～18日、23日、25日、27日、30日

7月…4日

▶受付時間 午後零時半～1時（6月18日、23日、7月4日は午後1時～1時半）

▶場所 町保健センター

▶持参する物 母子手帳

▶接種できない人 ▶発熱、風邪をひいている▶体調が悪い▶以前に各種予防接種を受けて強いアレルギー反応を起こしたことがある▶1週間以内に三種混合、1カ月以内におたふく風邪やはしか、風しんなどの予防接種を受けた——人。

乳がん予防講演会 5日に開催します



町では、乳がんの予防講演会を開催します。乳がんは自分で発見できる唯一のがんですが、視触診による検診とマンモグラフィ（乳房X線撮影）が早期発見の手がかりとされています。同講演会では、がん検診とマンモグラフィの有効性などについて学びます。お気軽にご参加ください。

▶日時 6月5日（木）午後1時半～3時

▶場所 町保健センター

▶内容 「乳がんを予防するために～がん検診とマンモグラフィの有効性について～」

▶講師 柏葉匡寛さん（岩手医科大学医師）

▶問い合わせ 役場保健福祉課（内線165）へ。

おしらせ

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



まちで出会ったかわいい笑顔

新型肺炎について ご相談は保健所に

アジアを中心に流行している新型肺炎(SARS)は、新しいタイプのウィルスで、咳やつばなどによる飛沫で人から人へと感染するといわれています。予防策は手洗いやうがい、マスク着用などとされています。▶38度以上の急な発熱や咳、息苦しさなどの呼吸器症状がある▶10日以内に発生が確認されている地域へ渡航した▶患者に接触した——など不安なことがありましたらご相談ください。
▶相談先 宮古保健所(☎64-2218)へどうぞ。

婦人団体協議会で 「演芸の集い」開催

山田町婦人団体協議会(昆野昭子会長)では、設立50周年を記念して「演芸の集い」を開催します。どうぞご来場ください。
▶日時 6月22日(日)
昼の部…午後1時(正午開場)
夜の部…午後6時(5時開場)
▶場所 町中央公民館大ホール
▶内容 町内の各婦人会による舞踊や寸劇など
▶入場券 800円
▶入場券販売先 各地区の婦人会会長および役員
▶問い合わせ 町教育委員会社会教育係(内線622)へどうぞ。

各スポーツ教室で 心地よい汗流そう

ストレッチ・エアロビクス教室
▶期日 毎週水曜日
▶時間 午後7時半～8時半
▶場所 町保健センター
▶対象 小学生以上の町民
▶指導 佐々木ひづるさん(釜石市)
▶持ち物 上履き、タオル
▶参加料 1回につき小中学生200円、高校生以上500円
さわやかスポーツ教室
▶期日と場所 6月10日(火)…町B & G 海洋センター体育館
6月24日(火)…総合運動公園サッカー場
▶時間 午前10時～11時半
▶内容 6月10日…ウオーキング(家族旅行村周辺を散策)
6月24日…ターゲットボードゴルフ
▶参加対象 一般町民
▶参加料 1教室200円

巡回ニュースポーツ教室
▶日時 6月21日(土)
午前9時半～11時半
▶場所 山田北小学校体育館
▶内容 縄跳び、ニュードッチ、シャフルボードなど
▶対象 一般町民
▶持ち物 跳び縄、上履き
▶参加料 小中学生100円、高校生以上200円
◇申込先・問い合わせ 各開催日の前日までに町教育委員会社会体育係(内線630)へ。

身障者の巡回相談 19日に行われます

身体障害者巡回相談(耳鼻科)が行われます。希望の方は、直接会場へお越しください。
▶期日 6月19日(木)
▶受付時間 午後2時～2時半
▶場所 町中央コミュニティセンター
▶内容 身体障害者手帳や補聴器の交付の要否、適合判定
▶問い合わせ 役場保健福祉課(内線132)へどうぞ。

町の臨時職員を 一般募集します

町では期限付臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。
▶職種 給食調理員
▶募集人員 1人
▶応募資格 町内に住所がある人(採用決定後、健康診断書を提出していただきます)
▶賃金 日額5,400円
▶任用期間 7月1日～10月31日(必要がある場合には、1回の更新があります)
▶勤務場所 大浦小学校
▶勤務日 原則、給食のある日
▶申し込み方法 役場町民課、役場各支所に備え付けてある履歴書に必要事項を記入して申し込んでください。
▶申込期限 6月10日
▶申込先・問い合わせ 町教育委員会学校教育課(内線332)へどうぞ。

海藻標本づくり 教室へご参加を

鯨と海の科学館では、「海藻標本づくり」を開催します。
▶日時 6月15日(日)
午前9時～午後2時
▶対象 小学生以上
▶場所 鯨と海の科学館、浦の浜海岸、荒神海岸
▶講師 吉崎誠さん(東邦大学大学院教授)
▶用意する物 ポリバケツ、ビニール袋、鉛筆、弁当
▶参加料 100円
▶定員 40人
▶申込先・問い合わせ 6月12日までに鯨と海の科学館(☎84-3985)へどうぞ。

第2回山田町議会定例会

▶日時 6月10日(火)開会
午前10時～
どなたでも傍聴できます。詳しい日程などについては、町議会事務局(☎82-3114)へお尋ねください。

健康づくり推進協 議会の委員を公募

町では、健康づくり推進協議会委員の一部を募集します。
▶委員の業務 健康づくり、保健活動などに関する事項の審議企画
▶応募資格 町内に住所がある20歳以上の人で、保健活動に関心のある人
▶募集人員 3人
▶任期 7月1日から2年間
▶申し込み方法 役場保健福祉課、役場各支所に備え付けてある応募用紙に必要事項を記入して申し込んでください。
▶募集期間 6月2日～10日
▶申込先・問い合わせ 役場保健福祉課(内線161)へどうぞ。

手づくり絵本展に 皆さんのご来場を

▶日時 6月11日～15日
午前9時～午後5時
▶場所 町立図書館
▶内容 県内の児童・生徒や父母などが作った手づくり絵本222点の展示
※展示本の貸し出しはしません。
▶問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

外国人の不法就労 防止などに協力を

国内に不法滞在する外国人労働者が増えています。外国人を雇う際にはパスポートで在留期間や在留資格などを確認するなど、不法滞在や不法就労防止にご協力をお願いします。
▶問い合わせ 宮古警察署(☎64-0110)へどうぞ。

6月の町長面談日

とき 6月18日(水)
午前10時～正午
ところ 役場4階特別応接室
※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

おめでた・おくやみ

4月届け出分（敬称略）
〔出生〕（ ）は保護者名と性別
 ▷山田 川崎心愛（由一・男）、佐々木麻央（裕一・女）、長谷川遥夢（文成・男）、荒川快（守・男）、佐藤瑠偉（憲人・男）
 ▷船越 山崎英慶（慶一郎・男）、山崎ほのみ（修・女）、荒井尚人（弘信・男）、攝待開（聖・男）、荒川海（純哉・男）
 ▷大浦 佐々木美香（浩徳・女）、佐々木辰樹（弘行・男）
 ▷大沢 鳥居蘭（紀久・女）、宮田優（陽一郎・男）、宮田絵麻（陽一郎・女）、佐々木修登（修一・男）、千代川勇也（一昭・男）
 ▷豊間根 佐々木泉美（幸成・女）、木村琉暉（博和・男）、佐々木真海（哲也・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所
 本館智彰（八幡町）・佐藤久美子（飯岡）
 湊勇一（船越）・千葉明美（釜石市）
 石川剛（胆沢町）・田代美佳子（田の浜）
 上山亮（宮古市）・富士友紀子（長崎）
 ウッドオール・リチャード・アサージョジ(イギリス)・大宮香奈子(飯岡)
 平澤隆（大浦）・佐藤純子（山田）
 佐々木正和（釜石市）・篠澤さやか（織笠）
 鎌田敏（盛岡市）・富士美加子（大沢）

〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 山田義高（83）、横田キク（92）、堀合保美（74）、武藤シノ（79）、長瀬敏宣（52）、川村三夫（78）、内館チヨミ（84）
 ▷船越 黒沼ヨシエ（76）、中山鼎（81）、田代キミエ（78）
 ▷大浦 岡市榮壽（91）
 ▷織笠 篠澤市之丞（94）
 ▷豊間根 太田トクエ（88）、深澤金太郎（79）、吉川マキ（77）



早野由真 (豊間根・栄・女) 川野愛美 (長崎・福男・女) 小林昂平 (織笠・博明・男)



佐々木彩花 (豊間根・秀樹・女)



中村しずく (織笠・正光・女)



西館晴輝 (船越・孝紀・男)



湊大輝 (船越・英樹・男)



山崎レミ (山田・誠也・女)

健やか赤ちゃん登場

毎月掲載します。
 今月は6月生まれの赤ちゃんです。



小山叶生 (船越・佳一・女)



甲斐谷こいき (八幡町・定貴・女)



阿部結翔 (織笠・大紀・男)



川口拓也 (山田・徹也・男)



関口りょう (大浦・良・男)



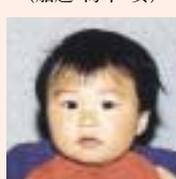
一歳になりました
 ※敬称略（ ）内は地区名・保護者・性別です。



佐々木詩織 (飯岡・貴男・女)



船越裕香 (船越・海平・女)



内館聖 (豊間根・勝政・男)



福士莉那 (大沢・清園・女)

町民のうごき

(4月1日~30日)

▷出生……21人 ▷転入……100人
 ▷死亡……19人 ▷転出……112人

▷人口…21,379人 (今月減10人)
 男…10,269人 女…11,110人
 ▷世帯数……7,256世帯

◆県内一七人の新任広報担当者が集まり開催された研修会に出席し、原稿書きやレイアウト、写真撮影など広報作りのノウハウを学んできました。また参加したメンバーの意気込みや熱気に触れ、久々に新鮮な気持ちになりました。講師が言った「手に取って温もりのある広報紙に」「最高の笑顔の写真を撮ってあげよう」。この二つの言葉を道しるべに、これからの紙面作りを頑張っていきたいです。
 ◆先月二十六日に発生した地震では、これまでになく激しい揺れを感じました。この時わたしは広報編集の作業中。しかもこの日は原稿を業者に引き渡す締め切り日でした。地震発生と同時に役場は停電になり、パソコンも使用不可能に……そんなこんなで、今回もはらはらしながらの発行となりました。常に締め切りぎりぎりになってしまう広報編集。早めの作業を心掛けなければなりませんね。
 幸

